

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 全学共通教育では、学士力の基盤を形成する総合的な教養を身につけるための科目群を一層充実させるとともに、創造性を育む教育を実践するために授業内容・形式等に応じた能動的学習を押し進める。</p> <p>② 学部・学科のカリキュラムに、各分野で必要となる汎用的技能（コミュニケーション・スキル，情報リテラシー，論理的思考力等）を身につける科目を組み入れる。</p>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 全学共通教育では、学士力の基盤を形成する総合的な教養を身につけるための科目群を一層充実させるとともに、創造性を育む教育を実践するために授業内容・形式等に応じた能動的学習を押し進める。<u>また、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーに基づいた全学的な教養教育の企画・実施を担う「教養教育院」の平成28年度設置に向けた体制を整備する。</u></p> <p>② 学部・学科のカリキュラムに、各分野で必要となる汎用的技能（コミュニケーション・スキル，情報リテラシー，論理的思考力等）を身につける科目を組み入れる。</p>	<p>国立大学改革強化推進補助金「産業競争力を強化する人材育成事業」を推進するため</p>

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 研究に関する目標を達成するための措置</p> <p>(2) 研究実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 国際的に卓越した研究及び特色ある研究を推進する組織を設置する。</p> <p>② 大型競争的研究資金等を獲得するプロジェクトチームを戦略的に組織する。</p> <p>③ 他大学や他研究機関との連携により、共同利用・共同研究体制の機能を向上させる。</p> <p>④ 優秀な研究者を採用するとともに優れた若手研究者・女性研究者・外国人研究者を育成する。</p>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 研究に関する目標を達成するための措置</p> <p>(2) 研究実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 国際的に卓越した研究及び特色ある研究を推進するため、<u>疾患酵素学研究センター、疾患プロテオゲノム研究センター、藤井節郎記念医科学センター及び糖尿病臨床・研究開発センターの4センターを有機的に統合した「先端酵素学研究所」の平成28年度設置に向けた体制を整備する。</u></p> <p>② 大型競争的研究資金等を獲得するプロジェクトチームを戦略的に組織する。</p> <p>③ 他大学や他研究機関との連携により、共同利用・共同研究体制の機能を向上させる。<u>特に、理工系のグローバル人材を育成するため、台湾科技大学、マラッカ技術大学等から教育研究ユニットを招致し、英語による講義や国際共同研究を推進する。</u></p> <p>④ 優秀な研究者を採用するとともに優れた若手研究者・女性研究者・外国人研究者を育成する。</p>	<p>国立大学改革強化推進補助金「産業競争力を強化する人材育成事業」を推進するため</p>

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変 更 理 由
<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 教育、研究及び社会貢献の機能を最大化するため、ガバナンス改革を行う。</p> <p>② 社会ニーズ等に対応するため、経営協議会の活用を更に活性化する。</p> <p>③ 機動的な組織運営を行うため、教育研究の動向を踏まえ、大学運営方針の徹底と柔軟な教育研究組織の整備を行う。</p> <p>④ 教育研究組織の再編成等を見据え、学部・大学院の教育プログラムを見直し、イノベーションとグローバルマインドを備えた人材養成をより推進するための教育研究組織の整備に向けた調査を行う。</p>	<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p>① 教育、研究及び社会貢献の機能を最大化するため、ガバナンス改革を行う。</p> <p>② 社会ニーズ等に対応するため、経営協議会の活用を更に活性化する。</p> <p>③ 機動的な組織運営を行うため、<u>教員ポスト及び教員配置を管理する「教員人事委員会」を設置し、</u>教育研究の動向を踏まえ、大学運営方針の徹底と柔軟な教育研究組織の整備を行う。</p> <p>④ 教育研究組織の再編成等を見据え、学部・大学院の教育プログラムを見直し、イノベーションとグローバルマインドを備えた人材養成をより推進するための教育研究組織の整備に向けた調査を行う。</p> <p>⑤ <u>産業競争力強化に向け、生物資源を活用した産業を創出できる人材育成及びイノベーションを担う理工系人材の育成並びにグローバルな視点を持って活躍するリーダーを育成するため、平成27年度までに教育カリキュラム等を策定し、学内資源の再配分・重点化により、全学的な組織改革を行う。</u></p>	<p>国立大学改革強化推進補助金「産業競争力を強化する人材育成事業」を推進するため</p>

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置 (略)</p> <p>① 優秀な教職員を確保するための人事構想を構築し、雇用方法の多様化等を行う。</p> <p>② 教職員の個性と能力を十分に発揮させるため、男女共同参画を推進する。</p> <p>③ 教員の流動性を高めるため、<u>年俸制の拡充等を含めた給与改革</u>を行う。</p>	<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置 (略)</p> <p>① 優秀な教職員を確保するための人事構想を構築し、雇用方法の多様化等を行う。</p> <p>② 教職員の個性と能力を十分に発揮させるため、男女共同参画を推進する。</p> <p>③ 教員の流動性を高めるため、<u>人事・給与システムの弾力化に取り組む。特に適切な業績評価体制を整備し、退職金に係る運営費交付金の積算対象となる教員について年俸制の拡充を年俸制導入等に関する計画に基づき促進する等、給与改革</u>を行う。</p>	<p>年俸制導入促進費による給与改革を推進するため</p>

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p><b>X その他</b></p> <p><b>2 人事に関する計画</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 優秀な教職員を確保するための人事構想を構築し、雇用方法の多様化等を行う。</li> <li>○ 教職員の個性と能力を十分に発揮させるため、男女共同参画を推進する。</li> <li>○ 教員の流動性を高めるため、<u>年俸制の拡充等を含めた給与改革</u>を行う。</li>   <li>○ 教員は、多様な研修プログラム（FD等）により、教育力及び研究力等を向上させる。</li> <li>○ 事務職員等は、教職協働の推進、専門的知識・技能習得等を目的とした研修（SD等）により、業務の質の向上と職場の活性化を行う。</li> <li>○ 「簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律」（平成18年法律第47号）に基づき、国家公務員に準じた人件費改革に取り組み、平成18年度からの5年間において、△5%以上の人件費削減を行う。さらに、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」（平成18年7月7日閣議決定）に基づき、国家公務員の改革を踏まえ、人件費改革を平成23年度まで継続する。</li> </ul>	<p><b>X その他</b></p> <p><b>2 人事に関する計画</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 優秀な教職員を確保するための人事構想を構築し、雇用方法の多様化等を行う。</li> <li>○ 教職員の個性と能力を十分に発揮させるため、男女共同参画を推進する。</li> <li>○ 教員の流動性を高めるため、<u>人事・給与システムの弾力化に取り組む。特に適切な業績評価体制を整備し、退職金に係る運営費交付金の積算対象となる教員について年俸制の拡充を年俸制導入等に関する計画に基づき促進する等、給与改革</u>を行う。</li> <li>○ 教員は、多様な研修プログラム（FD等）により、教育力及び研究力等を向上させる。</li> <li>○ 事務職員等は、教職協働の推進、専門的知識・技能習得等を目的とした研修（SD等）により、業務の質の向上と職場の活性化を行う。</li> <li>○ 「簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律」（平成18年法律第47号）に基づき、国家公務員に準じた人件費改革に取り組み、平成18年度からの5年間において、△5%以上の人件費削減を行う。さらに、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」（平成18年7月7日閣議決定）に基づき、国家公務員の改革を踏まえ、人件費改革を平成23年度まで継続する。</li> </ul>	<p>年俸制導入促進費による給与改革を推進するため</p>

## 国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由																																																																																																															
別表（収容定員）		別表（収容定員）		博士後期課程の新設に伴う変更																																																																																																															
平成27年度	<table border="1"> <tr><td>総合科学部</td><td>1,060人</td></tr> <tr><td>医学部</td><td>1,410人</td></tr> <tr><td>（うち医師養成に係る分野</td><td>682人）</td></tr> <tr><td>歯学部</td><td>315人</td></tr> <tr><td>（うち歯科医師養成に係る分野</td><td>255人）</td></tr> <tr><td>薬学部</td><td>400人</td></tr> <tr><td>工学部</td><td>2,500人</td></tr> <tr><td>総合科学教育部</td><td>106人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>94人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>12人）</td></tr> <tr><td>医科学教育部</td><td>224人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>20人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>204人）</td></tr> <tr><td>口腔科学教育部</td><td>82人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>10人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>72人）</td></tr> <tr><td>薬科学教育部</td><td>116人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>70人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>46人）</td></tr> <tr><td>栄養生命科学教育部</td><td>71人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>44人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>27人）</td></tr> <tr><td>保健科学教育部</td><td>69人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>54人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>15人）</td></tr> <tr><td>先端技術科学教育部</td><td>785人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>656人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>129人）</td></tr> </table>	総合科学部	1,060人		医学部	1,410人	（うち医師養成に係る分野	682人）	歯学部	315人	（うち歯科医師養成に係る分野	255人）	薬学部	400人	工学部	2,500人	総合科学教育部	106人	（うち修士課程	94人）	博士課程	12人）	医科学教育部	224人	（うち修士課程	20人）	博士課程	204人）	口腔科学教育部	82人	（うち修士課程	10人）	博士課程	72人）	薬科学教育部	116人	（うち修士課程	70人）	博士課程	46人）	栄養生命科学教育部	71人	（うち修士課程	44人）	博士課程	27人）	保健科学教育部	69人	（うち修士課程	54人）	博士課程	15人）	先端技術科学教育部	785人	（うち修士課程	656人）	博士課程	129人）	平成27年度	<table border="1"> <tr><td>総合科学部</td><td>1,060人</td></tr> <tr><td>医学部</td><td>1,410人</td></tr> <tr><td>（うち医師養成に係る分野</td><td>682人）</td></tr> <tr><td>歯学部</td><td>315人</td></tr> <tr><td>（うち歯科医師養成に係る分野</td><td>255人）</td></tr> <tr><td>薬学部</td><td>400人</td></tr> <tr><td>工学部</td><td>2,500人</td></tr> <tr><td>総合科学教育部</td><td>106人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>94人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>12人）</td></tr> <tr><td>医科学教育部</td><td>224人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>20人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>204人）</td></tr> <tr><td>口腔科学教育部</td><td>84人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>10人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>74人）</td></tr> <tr><td>薬科学教育部</td><td>116人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>70人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>46人）</td></tr> <tr><td>栄養生命科学教育部</td><td>71人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>44人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>27人）</td></tr> <tr><td>保健科学教育部</td><td>69人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>54人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>15人）</td></tr> <tr><td>先端技術科学教育部</td><td>785人</td></tr> <tr><td>（うち修士課程</td><td>656人）</td></tr> <tr><td>博士課程</td><td>129人）</td></tr> </table>	総合科学部	1,060人	医学部	1,410人	（うち医師養成に係る分野	682人）	歯学部	315人	（うち歯科医師養成に係る分野	255人）	薬学部	400人	工学部	2,500人	総合科学教育部	106人	（うち修士課程	94人）	博士課程	12人）	医科学教育部	224人	（うち修士課程	20人）	博士課程	204人）	口腔科学教育部	84人	（うち修士課程	10人）	博士課程	74人）	薬科学教育部	116人	（うち修士課程	70人）	博士課程	46人）	栄養生命科学教育部	71人	（うち修士課程	44人）	博士課程	27人）	保健科学教育部	69人	（うち修士課程	54人）	博士課程	15人）	先端技術科学教育部	785人	（うち修士課程	656人）	博士課程
総合科学部	1,060人																																																																																																																		
医学部	1,410人																																																																																																																		
（うち医師養成に係る分野	682人）																																																																																																																		
歯学部	315人																																																																																																																		
（うち歯科医師養成に係る分野	255人）																																																																																																																		
薬学部	400人																																																																																																																		
工学部	2,500人																																																																																																																		
総合科学教育部	106人																																																																																																																		
（うち修士課程	94人）																																																																																																																		
博士課程	12人）																																																																																																																		
医科学教育部	224人																																																																																																																		
（うち修士課程	20人）																																																																																																																		
博士課程	204人）																																																																																																																		
口腔科学教育部	82人																																																																																																																		
（うち修士課程	10人）																																																																																																																		
博士課程	72人）																																																																																																																		
薬科学教育部	116人																																																																																																																		
（うち修士課程	70人）																																																																																																																		
博士課程	46人）																																																																																																																		
栄養生命科学教育部	71人																																																																																																																		
（うち修士課程	44人）																																																																																																																		
博士課程	27人）																																																																																																																		
保健科学教育部	69人																																																																																																																		
（うち修士課程	54人）																																																																																																																		
博士課程	15人）																																																																																																																		
先端技術科学教育部	785人																																																																																																																		
（うち修士課程	656人）																																																																																																																		
博士課程	129人）																																																																																																																		
総合科学部	1,060人																																																																																																																		
医学部	1,410人																																																																																																																		
（うち医師養成に係る分野	682人）																																																																																																																		
歯学部	315人																																																																																																																		
（うち歯科医師養成に係る分野	255人）																																																																																																																		
薬学部	400人																																																																																																																		
工学部	2,500人																																																																																																																		
総合科学教育部	106人																																																																																																																		
（うち修士課程	94人）																																																																																																																		
博士課程	12人）																																																																																																																		
医科学教育部	224人																																																																																																																		
（うち修士課程	20人）																																																																																																																		
博士課程	204人）																																																																																																																		
口腔科学教育部	84人																																																																																																																		
（うち修士課程	10人）																																																																																																																		
博士課程	74人）																																																																																																																		
薬科学教育部	116人																																																																																																																		
（うち修士課程	70人）																																																																																																																		
博士課程	46人）																																																																																																																		
栄養生命科学教育部	71人																																																																																																																		
（うち修士課程	44人）																																																																																																																		
博士課程	27人）																																																																																																																		
保健科学教育部	69人																																																																																																																		
（うち修士課程	54人）																																																																																																																		
博士課程	15人）																																																																																																																		
先端技術科学教育部	785人																																																																																																																		
（うち修士課程	656人）																																																																																																																		
博士課程	129人）																																																																																																																		